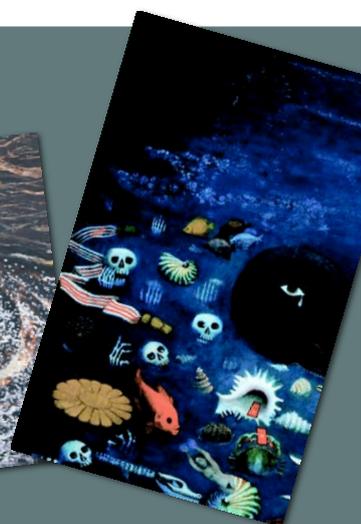


2012年 HAPP 新入生歓迎行事



# Tomiyama Taeko 富山妙子作品展&講演会

## 「記憶の糸を紡ぐ 震災・戦争・女」

画家は時代の傍観者でよいのか、美とは何か。  
私はなんのため、誰のために描くのか・  
それはずっと私につきまとう問いであり、人生の課題である。

展示期間 2012年5月8日(火)~5月15日(火)

観覧時間 9時~20時

会場 来往舎 1階 ギャラリー

(横浜市港北区日吉4-1-1 慶應義塾大学日吉キャンパス)



## 講演会

5月12日(土) 午後2時~4時

「記憶の糸を紡ぐ 震災・戦争・女」

富山妙子さん、作品を語る

会場：来往舎 イベントテラス

\*入場無料・申込不要・どなたでも参加いただけます。

主催/問合せ：慶應義塾大学教養研究センター日吉行事企画委員会 (HAPP) <http://happ.hc.keio.ac.jp>

問合せ先メール [toiawase-lib@adst.keio.ac.jp](mailto:toiawase-lib@adst.keio.ac.jp)

協力：女の空間NPO <http://www.space-for-women.org>

## 富山妙子 Tomiyama, Taeko

### <年譜>

- 1921** 神戸に生まれる。30年代、大連、ハルビンで少女時代を過ごす。
- 1938-45** 女子美術学校中退、戦争。
- 1950年代** 鉱山と炭鉱をテーマに制作。
- 1960年代** アフリカ経由ラテンアメリカ、中近東や中央アジアを旅する。
- 1974** 韓国・金芝河の詩をもとにしたリトグラフ「縛られた手の祈り」完成。
- 1970年代** 金芝河、パブロ・ネルーダの詩によるリトグラフシリーズにより、ニューヨーク、シカゴ、バークレイで展覧会。金芝河の詩による「深夜」。
- 1976** 金芝河についてのテレビ番組が中止になったため、火種工房を立ち上げ、現代音楽の作曲家高橋悠治の音楽とのコラボレーションで、「しばられた手の祈り」をスライドの映像作品にし、各地で上映する。
- 1980-83** 「倒れたものへの祈祷 1980年5月光州」、パリ、ベルリン、ミュンヘンで展覧会。
- 1984** 戦争中の朝鮮人強制連行、28歳で福岡で獄死した詩人ユン・ドン・ジュをテーマにした油彩画で構成した、土本典昭監督の映像作品「はじけ鳳仙花」制作。
- 1986** 従軍慰安婦をテーマにした「海鳴り 花寄せ」が、黒テントにより築地本願寺で上演される。
- 1988** ロンドン、ベルリン展のため、マルチメディアスライド作品「海の記憶」制作。
- 1989-92** 「帰らぬ少女」、バンコク、東京で展覧会。スライド作品「レッツ・ゴー・トゥ・ジャパン」となる。
- 1995** 「富山妙子・戦後50周年」展、多摩美術大学美術館。ソウル東亜ギャラリーで個展。第1回光州ビエンナーレ「目撃者としての芸術」展の中で大規模な招待展示。
- 2000** 第3回光州ビエンナーレで招待展。「きつねと炭鉱」のコラボ展、東京。
- 2001** 「レッツ・ゴー・トゥ・ジャパン」展、成蹊大学、東京。
- 2002** 「巫女ときつね」展、京都精華大学。
- 2005-06** コラージュと版画「記憶のコラージュ」展、ルール大学（ドイツ）、ノースウェスタン大学を巡回。
- 2009** 「大地の芸術祭 妻有アートトリエンナーレ」にて、「富山妙子・全仕事」展。『蛭子と傀儡子 旅芸人の物語』出版。
- 2009** 「植民地と富山妙子の画家人生」東京YWCA。
- 2011** 震災と原発シリーズを制作。
- 2012** 各地で、震災と原発シリーズの展示始まる。

### <著作等>

- 『深夜一金芝河・富山妙子詩画集』土曜美術社
- 『解放の美学・20世紀は何を求めたか』未来社
- 『はじけ鳳仙花・美と生への問』筑摩書房
- 『美術史を解きはなつ』時事通信社
- 『アジアを抱く 画家人生 記憶と夢』（自伝）岩波書店
- 『蛭子と傀儡子 旅芸人の物語』絵・富山妙子、音楽・高橋悠治、現代企画室

### <富山妙子作品に関する評論>

Imagination Without Borders: Feminist Artist Tomiyama Taeko and Social Responsibility (Michigan Monograph Series in Japanese Studies, 69) Edited by Laura Hein & Rebecca Jennison, University of Michigan Center for Japanese Studies (2010)

